＜様式 6-5 学校教育活動支援事業成果報告書＞

【活動の主題】　湯田小学校創立 150 周年記念事業「笑顔・友だち・やる気＆ありがとう～今までも これからも」
【副題】「言葉の力でつながろう！」　えほんうたコンサート～新沢としひこ＆長谷川義史～

【学校名】　長浜市立湯田小学校

1　本校の概要

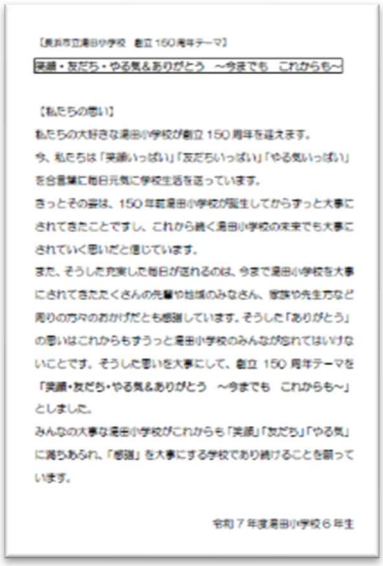
本校は明治８年に開校し、本年度創立 150 周年を迎える歴史ある学校である。「仲間と共に学び向上する心身共に健やかな人づくり」を学校教育目標に掲げ、目指す学校像を「『ときめき』のある学校」「明るく元気なあいさつを交わし合う学校」として日々の教育活動を推進している。平成 28 年度に「地域と共にある学校づくりの推進活動」について、文部科学大臣より表彰を受けた。地域と学校の連携・協働において実績のある学校であったが、新型コロナウィルス感染症対策や地域人材の高齢化等により、従来より本校が大切にしてきた地域とのつながりを大事にした活動が停滞し、地域のつながりも希薄化してしまうこととなった。今年度の創立 150 周年事業では、人と人とのつながりに欠かせない「言葉を大切にした活動」を軸に、地域と共に子どもの学びを引き出す活動を大事にし、地域学校協働活動を再興していきたいと考え、今回の取組にいたった。

2　取り組んだ内容

（1）テーマを考えよう

笑顔・友だち・やる気＆ありがとう ～今までも　これからも～

現６年生が５年生の時に「湯田小創立 150 周年を最高学年として迎えることになるため、湯田小学校をどんな学校にしたいかをみんなで考え、テーマを考えよう」と、話し合いを重ねた。そうしてできたのが上記のテーマである。その思いをメッセージとして、地域の方々に発信した。



【長浜市立湯田小学校　創立 150 周年テーマ】

笑顔・友だち・やる気＆ありがとう　～今までも　これからも～

【私たちの思い】

私たちの大好きな湯田小学校が創立 150 周年を迎えます。
今、私たちは「笑顔いっぱい」「友だちいっぱい」「やる気いっぱい」を合言葉に毎日元気に学校生活を送っています。
きっとその昔は、150 年前湯田小学校が誕生してからずっと大事にされてきたことですし、これから続く湯田小学校の未来でも大事にされていく思いだと信じています。
また、そうした充実した毎日が送れるのは、今まで湯田小学校を大事にされてきたたくさんの先輩や地域のみなさん、家族や先生方など周りの方々のおかげだとも感謝しています。そうした「ありがとう」の思いはこれからもずっと湯田小学校のみんなが忘れてはいけないことです。そうした思いを大事にして、創立 150 周年テーマを「笑顔・友だち・やる気＆ありがとう　～今までも　これからも～」としました。
みんなの大事な湯田小学校がこれからも「笑顔」「友だち」「やる気」に満ちあふれ、「感謝」を大事にする学校であり続けることを願っています。

令和７年度湯田小学校６年生

そうした取組は、最高学年としての自覚をうながしたり、記念式典や事業の準備や後始末に積極的に地域の方と共に協働したりすることにつながることとなり、卒業前の大きな思い出のひとつとなった。

（2）えほんうたコンサート

創立 150 周年記念事業では、本校の読み聞かせボランティアグループ「たんぽぽ」が主体となっていただき、地域の方も一緒に楽しめる「えほんうたコンサート 新沢としひこ＆長谷川義史」を開催した。大人も子供も一緒になって「言葉」について考えたり楽しんだりして、人とつながる大切さに十分に浸り、生きる力の糧としていくことをねらいとする試みであった。お二人の著書の中からの選曲や心に残るフレーズから、会場全体が切ない気もちやあたたかい気もちを共有することができた。新沢氏の歌に合わせて即興で長谷川氏が描くイラストから、歌詞の異なる媒介への変化に驚くとともに、「言葉って大事だね」「自分も相手も優しい気もちになる言葉を使いたいね」という余韻を残した。お二人の「ともだちになるために」のステージに合わせて、全校児童が手話で一緒に歌う場面は特に感動的であった。

3　活動の成果

たくさんの地域の方々のご支援ご協力のお陰で本校の創立 150 周年記念事業を成功裏に終えることができた。児童は自分たちの学校への思いを発信したり、「えほんうたコンサート」等のイベントを地域の方々と楽しんだりすることを通して、湯田小学校や湯田学区への愛着をより一層確かにすることができた。特に実行委員会の方々と協働して会場設営等をした６年生は、その思いを強く感じることができた。

この取組を機会に、今後も「地域と共にある学校づくり」を大事にした学校経営を行うとともに、人と人をつなぐ「言葉を大切にした活動」に重きをおいた学校教育目標の実現を地域と共に進めていきたい。